

平成31年度 奈良支部 保険者機能強化予算について

支部予算の見直しについての概要

1. 特別計上関係予算の廃止について

《特別計上関係予算（今回廃止）とは》

- ✓ 支部予算については、支部の加入者数や総報酬に応じて本部から各都道府県支部に配分されており、支部では原則として、本部から配分された予算枠の中で各事業を行っている。
- ✓ これまでの協会支部の予算は、①基礎的業務関係予算 ②**特別計上関係予算** ③保健事業予算 の3つに大別できた。
- ✓ **特別計上関係予算**とは、地域の実情等を踏まえた取り組み（医療費適正化対策、広報や意見発信、一部の保健事業など）を実施するための予算である。
- ✓ **特別計上関係予算**は、予算枠を超えて予算計上することができるが、予算枠を超えた分は支部保険料率に反映される。
- ✓ なお、奈良支部では、配分された予算の枠内で効果的・効率的に事業を行うことを優先しており、支部保険料率に影響を及ぼす可能性があることから、近年は予算枠を超えた特別計上関係予算は計上していない。

《問題点》

- ✓ 特別計上関係予算については、協会発足時に策定された仕組みであるが、医療費適正化等の保険者機能の推進に積極的な支部ほど支部保険料率が上昇するリスクがあり、各種取組に消極的にならざるを得ない部分があった。

⇒ **特別計上関係予算については廃止とし、平成31年度から新たな予算体系へと変更することとなった。**

2. 支部保険者機能強化予算について

《平成31年度からの予算体系について》

- ✓ 平成31年度からは特別計上関係予算が廃止され、
①基礎的業務関係予算 ②支部医療費適正化等予算 ③保健事業予算 の予算体系へと変更となる。
- ✓ ②及び③の予算については「**保険者機能強化予算**」として、医療費適正化や保健事業を一層推進させ、保険者機能の更なる発揮を行っていくという考えから、協会全体の予算枠が増額となる予定。（奈良支部でも増額となる予定。）

予算体系の見直しのイメージ図

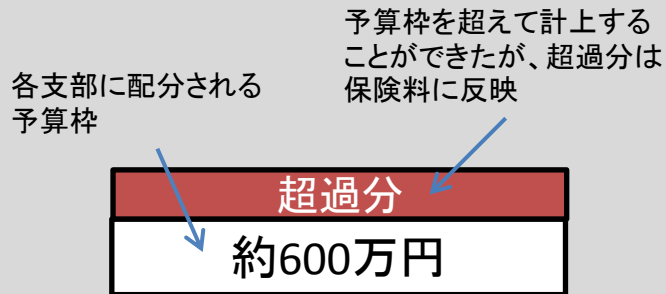
【平成30年度】

①基礎的業務関係予算



支部の基本的な業務に必要な予算

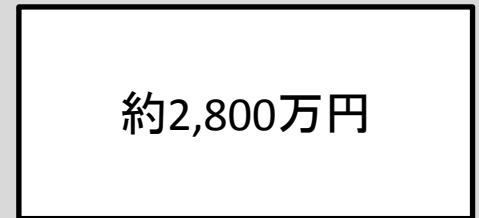
②特別計上関係予算



医療費適正化や
広報に必要な予算

一部の
保健事業

③保健事業予算



データヘルス、受診勧奨
対策、重症化予防対策等
に必要な予算

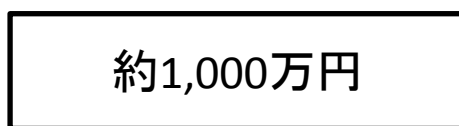
【平成31年度】

①基礎的業務関係予算

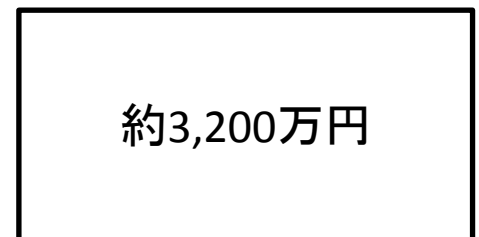


保険者機能強化予算

②支部医療費適正化等予算



③支部保健事業予算



(注) 図中の金額は奈良支部における粗い予算額を記載している。なお、平成31年度はあくまでも見込みであり、変更となる可能性がある。

3. 平成31年度支部保険者機能強化予算による事業の概要（予定）

≪支部医療費適正化等予算≫

平成31年度奈良支部予算枠 約1,025万円

（医療費適正化に関するもの）

（新規）	事業所まるごとジェネリック医薬品使用促進事業	2,890,543円
（継続）	市町村及び地区薬剤師会と連携した残薬調整運動の実施	110,800円
（継続）	奈良県等と連携した薬に関する正しい知識の普及イベントの実施	222,400円
（新規）	服薬情報通知の送付	1,298,000円
（新規）	健康保険委員や事業所担当者を通じた適正受診勧奨	993,600円
小計		5,515,343円

（広報・意見発信に関するもの）

（継続）	チラシ、ポスター、リーフレット、冊子（しおり）等による広報経費	2,729,000円
（継続）	研修会や地元紙への広告掲載、意見発信に向けたアンケートの実施等の経費	2,014,000円
小計		4,743,000円

保険者機能強化予算による事業の概要

3. 平成31年度支部保険者機能強化予算による事業の概要（予定）

≪支部保健事業予算≫

平成31年度奈良支部予算枠 約3,266万円

（健診及び保健指導に係る事務経費）

（継続）	協会主催の集団健診	8,656,400円
（継続）	生活習慣病予防健診未受診者に対する受診勧奨	3,273,400円
（継続）	特定保健指導に関する受診勧奨	648,000円
（継続）	健診推進経費	2,000,000円
（継続）	パンレット作成等、その他健診及び保健指導に関する経費	1,980,000円
小計		16,557,800円

（その他の保健事業に係る事務経費）

（継続）	未治療者受診勧奨	303,000円
（継続）	重症化予防対策	4,434,000円
（新規）	郵送型血液検査サービスを活用した受診勧奨	1,369,500円
（新規）	生活習慣病予防健診申込処理の外部委託	1,200,000円
—	その他の経費（アドバイザー経費、保健師募集広告費）	424,000円
小計		7,730,500円

（コラボヘルス事業）

（継続）	第4回「職場まるごとチャレンジ」	5,856,000円
（継続）	健康経営事例集の作成	1,512,000円
（新規）	コラボヘルスのための健康講座	1,002,000円
小計		8,370,000円